

令和3年9月29日

【照会先】

労働基準局 安全衛生部 安全課

課長	安達 栄
建設安全対策室長	八木 健一
課長補佐	中村 宇一

労働基準局 安全衛生部 労働衛生課

課長	高倉 俊二
副主任中央労働衛生専門官	船井 雄一郎
(代表電話) 03(5253)1111(内線5481)	
(直通電話) 03(3595)3225	

報道関係者 各位

三原副大臣から労働災害が増加傾向にある小売業、社会福祉施設、 陸上貨物運送事業の業界団体への協力要請を行いました

～労働者が安心して安全に働き続けられる環境づくりの促進に向けて～

三原副大臣は、本日、労働災害の増加が特に顕著な陸上貨物運送事業、小売業（食品スーパー及び総合スーパー）及び社会福祉施設（介護施設）の関係事業者団体に対し、労働者が安心して安全に働き続けられる環境作りに向けた積極的な取組について、別添1のとおり協力要請を行いました。

<協力要請のポイント>

- 1 業種毎に労働災害の発生状況とその防止対策の必要性について、会員企業に広く共有されるよう、周知と啓発を行うこと。
- 2 次の業種ごとの課題に重点的に取り組むこと。
 - ア 陸上貨物運送事業
 - ・ 荷役作業時の墜落・転落災害の防止対策
 - ・ ロールボックスパレット（カゴ車）の安全な取扱いの推進（特にテールゲートリフターを使用してロールボックスパレット（カゴ車）を取り扱う場合の安全対策の徹底）
 - イ 小売業（食品スーパー及び総合スーパー）
 - ・ 特に多発している転倒災害の防止対策
 - ・ 高年齢労働者の労働災害の防止対策
 - ウ 社会福祉施設（介護施設）
 - ・ 特に多発している介護中の腰痛や転倒による災害の防止対策
 - ・ 高年齢労働者の労働災害の防止対策
- 3 創意工夫による効果的な労働災害防止活動を行っている会員企業の好事例を収集し、その情報共有を図ること。

また、三原副大臣による要請を踏まえた具体的な実施事項について、別添2のとおり各団体に通知を发出了しました。

<参考資料>

【別添1】

- (1) 陸上貨物運送事業の団体に対する要請書
- (2) 小売業の団体に対する要請書
- (3) 社会福祉施設の団体に対する要請書

【別添2】

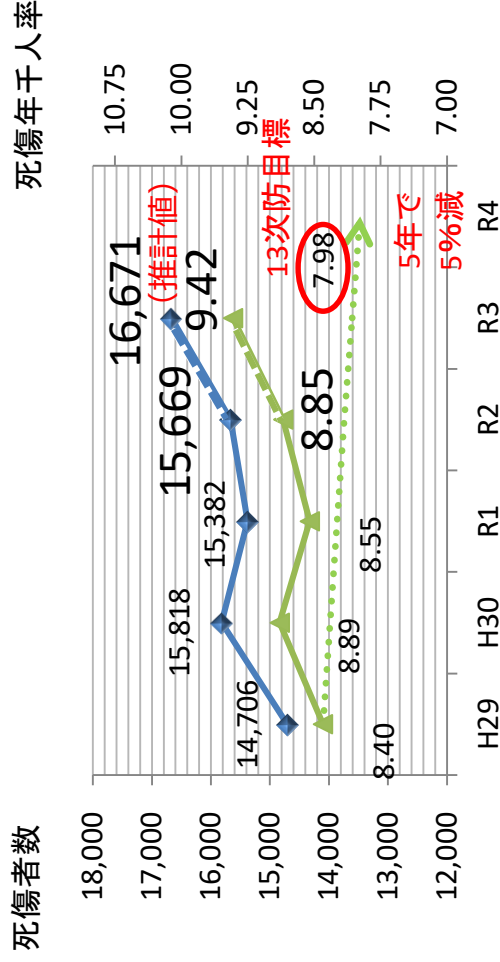
- (1) 陸上貨物運送事業の団体に対する具体的な実施事項に関する通知及び添付資料
- (2) 小売業の団体に対する具体的な実施事項に関する通知及び添付資料
- (3) 社会福祉施設の団体に対する具体的な実施事項に関する通知及び添付資料

陸上貨物運送事業における労働災害発生状況

国や事業者、労働者等が重点的に取り組む事項を定めた中期計画である「第13次労働災害防止計画」において、**陸上貨物運送事業も重点業種として、死傷者数を平成29年と比較して、令和4年までに死傷千人率で5%以上減少させることを目標に**している。

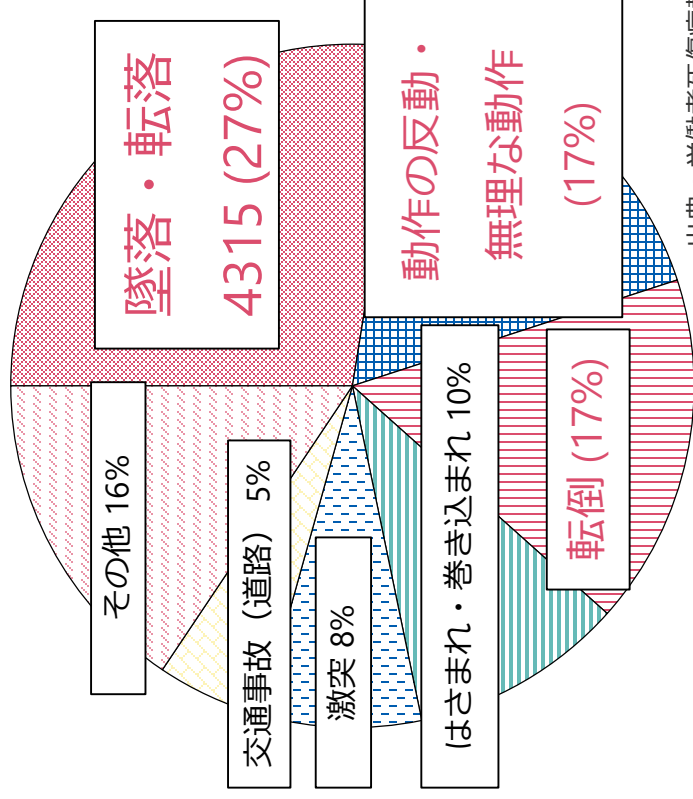
労働災害の推移

- 令和2年の**死傷者数**は平成29年比で**6.5%増**
- 令和2年の**年千人率**は平成29年比で**5.3%増**



労働災害の発生原因（令和2年）

- 死傷者数の**約7割**は**荷役作業中の労働災害**
- 荷役作業中等の「**墜落・転落**」が**約3割**と最多



ロールボックスパレットの取扱い作業中の労働災害発生状況

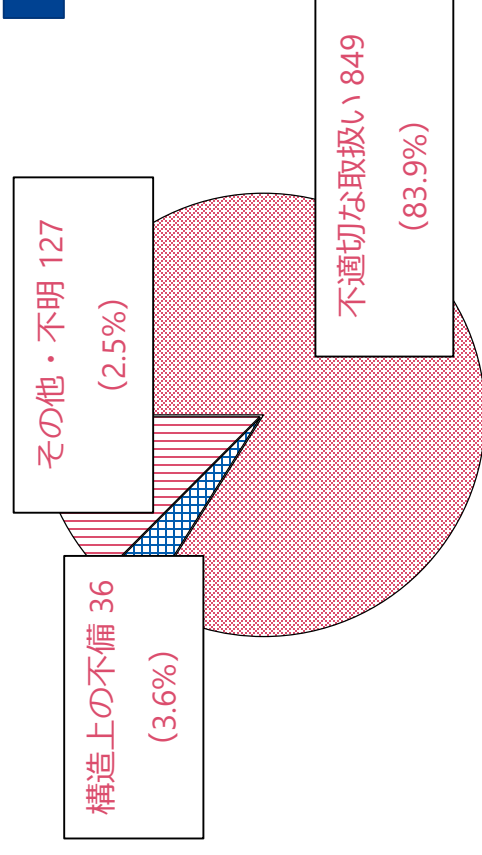
ロールボックスパレット（以下「RBP」という。）とは、一般的にカゴ車あるいはカゴ台車などと呼ばれている人力運搬機で、小売業などにおいても国内で広く普及している。令和2年に発生した陸上貨物運送事業の荷役作業における休業4日以上の災害のうち約1,000件がRBPの取扱い作業中に被災したものである。

労働災害の発生原因（令和2年）

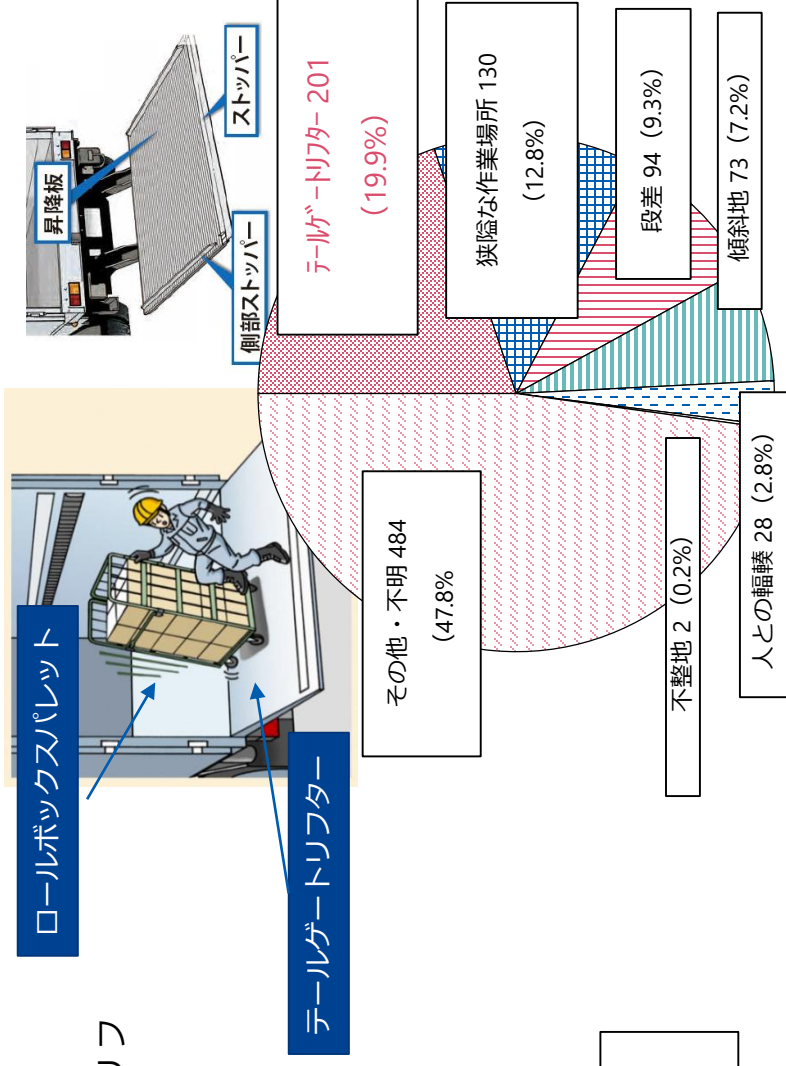
① RBPの「不適切な取扱い」※が約8割と最多

※不適切な取扱い例

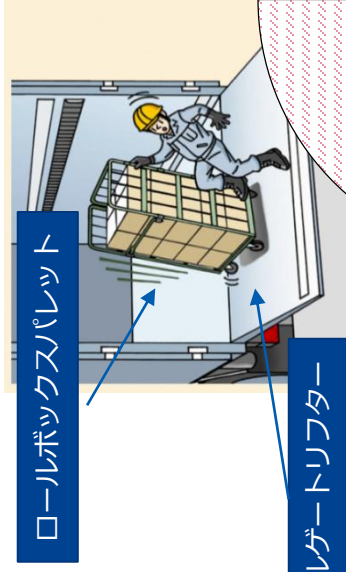
- 車輪ストッパーをかけずに、テールゲートリフターにより昇降したこと
- 最大積載量を超えた積載をしたこと



② テールゲートリフター利用時が約2割と最多



ロールボックスパレット



昇降板

側部ストッパー

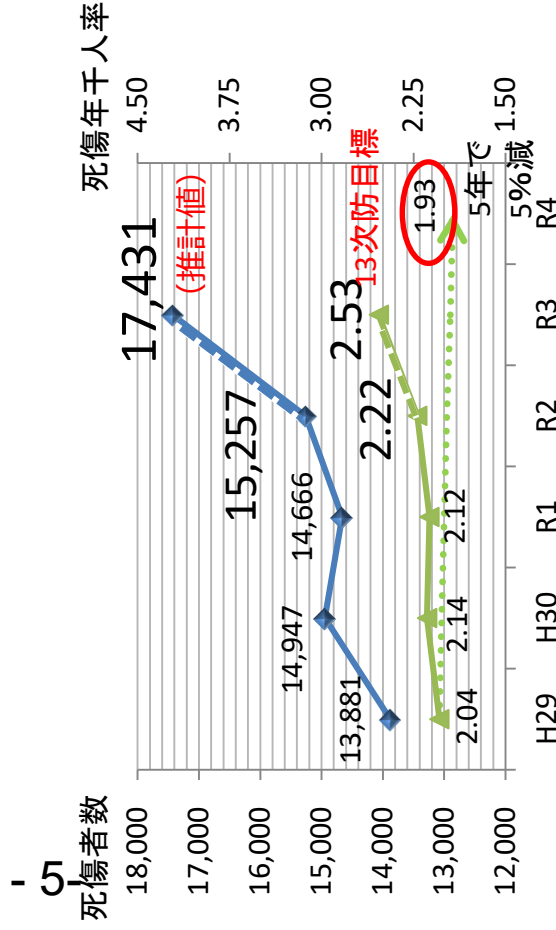
ストッパー

小売業（食品スーパー、総合スーパーなど）における労働災害発生状況

国や事業者、労働者等が重点的に取り組む事項を定めた中期計画である「第13次労働災害防止計画」においては、**小売業も重点業種として、死傷者数を平成29年と比較して、令和4年までに死傷千人率で5%以上減少させることを目標**にしている。

労働災害の推移

- 令和2年の死傷者数は平成29年比で**9.9%増**
- 令和2年の千人率(労働者数に対する発生率)は平成29年比で**8.7%増**



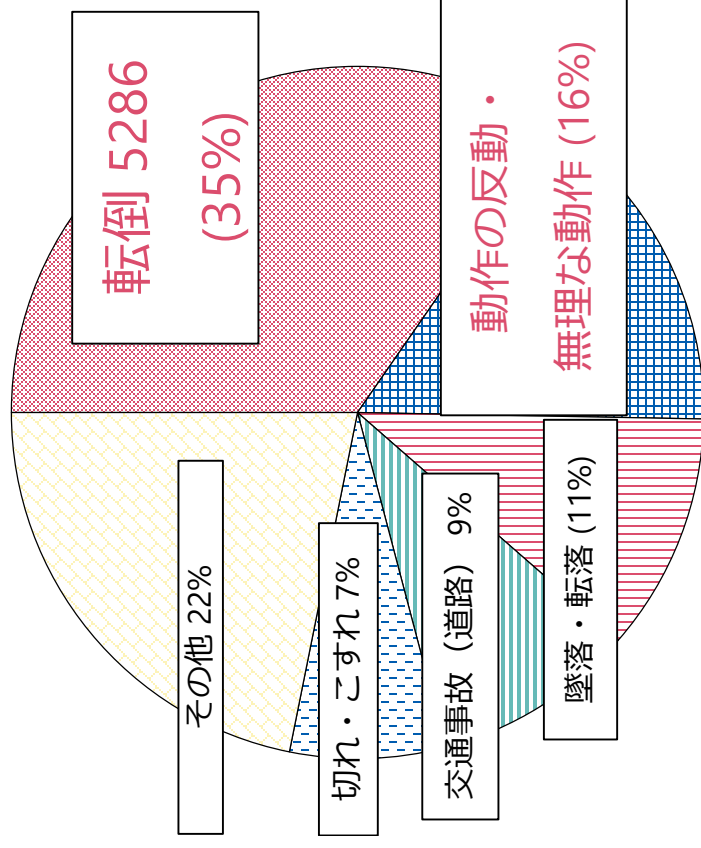
※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く

※令和3年の数字は推計値（令和3年確定値（推計）

※令和3年の千人率の母数の労働者数は令和2年の労働力調査を使用

労働災害の発生原因（令和2年）

- 「転倒」が**約4割**（うち骨折などにより6割が休業1ヶ月以上）
- 腰痛などの「動作の反動・無理な動作」が**約2割**

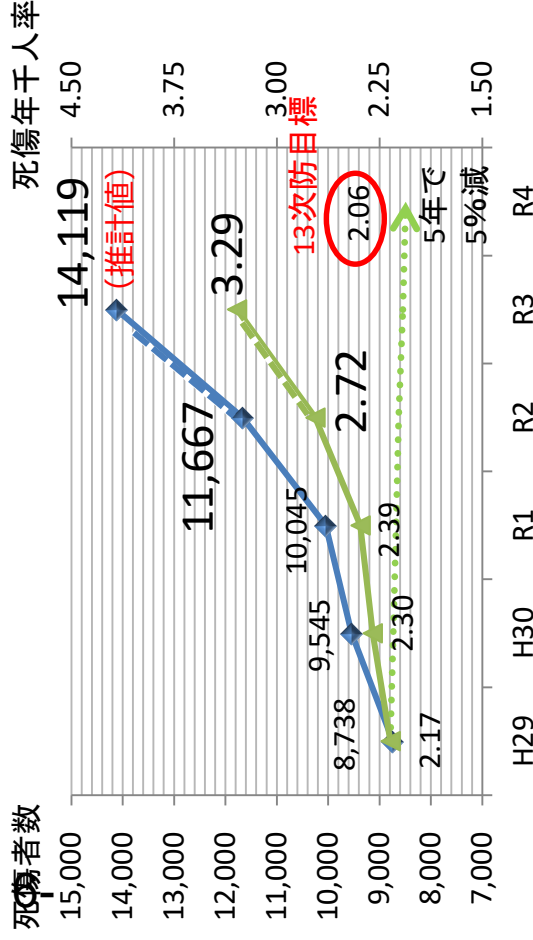


社会福祉施設（介護施設など）における労働災害発生状況

国や事業者、労働者等が重点的に取り組む事項を定めた中期計画である「第13次労働災害防止計画」において、**社会福祉施設も重点業種として、死傷者数を平成29年と比較して、令和4年までに死傷千人率で5%以上減少させることを目標**にしている。

労働災害の推移

- 令和2年の死傷者数は平成29年比で**33.5%増**
- 令和2年の**年千人率**は平成29年比で**25.3%増**



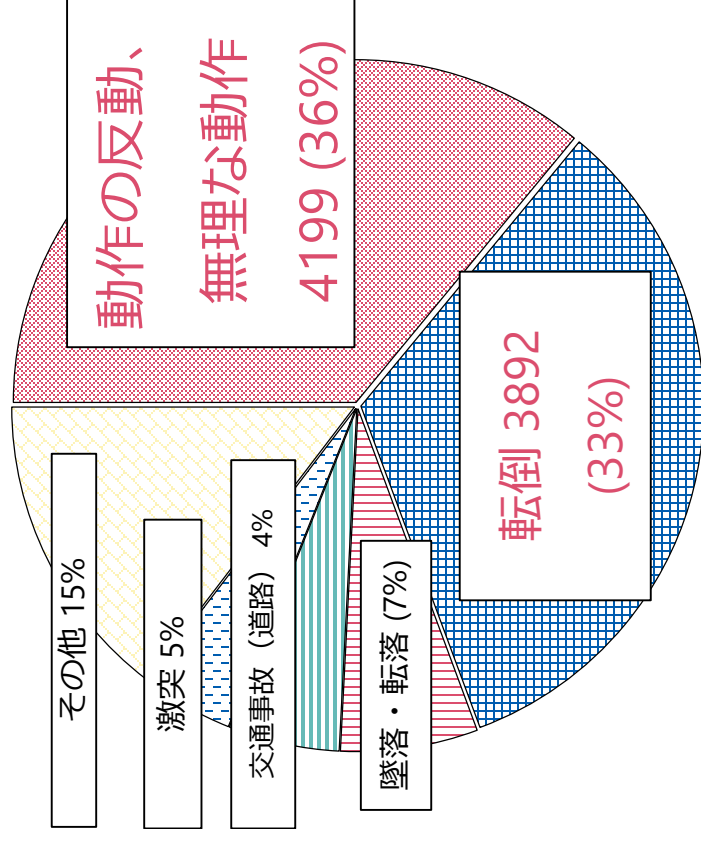
※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く

※令和3年の数字は推計値（令和3年確定値（推計）

※令和3年の千人率の母数の労働者数は令和2年の労働力調査を使用

労働災害の発生原因（令和2年）

- **腰痛などの「動作の反動・無理な動作」が約4割**
- **「転倒」が約3割**



陸上貨物運送事業労働災害防止協会会長
会長 渡邊 健二 殿

陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組に関する要請書

日頃より、厚生労働行政の推進に格段の御配意を賜り、厚く御礼申し上げます。

陸上貨物運送事業（以下「陸運業」という。）における死亡災害は貴協会及び会員事業者の皆様のご尽力により着実に減少しておりますが、死傷災害（休業4日以上労働災害）については過去十数年間増加傾向にあり、この傾向は今年も変わりません。さらに、死傷年千人率（年間の千人当たりの災害発生件数）は8.94と、全産業の2.33と比べ約4倍と極めて高い水準にあるなど、厚生労働省としては労働災害の重点業種と位置づけております。

陸運業における労働災害の約7割が荷役作業時に発生しており、特に荷台等からの墜落・転落が最も多く発生しています。荷運搬用のロールボックスパレット（カゴ車）の取扱い中の災害も多発（令和2年は約1千件発生）していますが、この約8割が不適切な取扱いが原因となっており、ロールボックスパレット（カゴ車）の安全な取扱い方法の徹底が必要と考えます。

また、陸運業が発展していく中で、安全な職場環境は事業を継続する上での重要な経営課題であると考えられ、女性や高齢者が益々活躍できる社会の実現のためにも大変重要な課題です。

つきましては、このような現下の状況を御理解頂き、下記事項につきまして、貴団体におけるより一層の積極的な取組が展開されますよう、御協力をお願い申し上げます。

記

- 一 現下の労働災害発生状況とその防止対策の必要性について、会員企業の皆様に広く共有されるように、周知と啓発が行われるようお願いいたします。
- 二 特に多発している荷役作業時の労働災害の防止対策として、「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」に基づく墜落・転落災害の防止、ロールボックスパレット（カゴ車）の安全な取扱いの推進に取り組んでいただきますようお願いいたします。特にテールゲートリフターを使用してロールボックスパレット（カゴ車）を取り扱う場合の安全対策の徹底をお願いいたします。
- 三 創意工夫による効果的な労働災害防止活動を行っている会員企業の好事例を収集し、その情報共有を図っていただくなど、会員の皆様が効果的な取組を行えるようご支援をお願いいたします。

厚生労働副大臣



令和3年9月29日

オール日本スーパーマーケット協会 会長 殿
一般社団法人全国スーパーマーケット協会 会長 殿
一般社団法人日本スーパーマーケット協会 会長 殿
日本チェーンストア協会 会長 殿
日本小売業協会 会長 殿

小売業(食品スーパー・総合スーパー)における
労働災害防止に向けたより一層の取組の推進に関する要請書

日頃より、厚生労働行政の推進に格段の御配意を賜り、厚く御礼申し上げます。

小売業では、労働災害の件数が増加を続けており、災害発生率も増える傾向にあります。令和2年には死傷災害(休業4日以上)の発生件数(15,257件)が建設業を上回ったこと、今年も増加傾向に拍車がかかっていることなど、大変憂慮すべき状況にあります。

発生している労働災害の内訳を見ると、「転倒」によるものが最も多くなっており、骨折などにより1か月以上の休業となるものが約6割に達するなど、厚生労働省としては労働災害の重点業種と位置づけております。

こうした小売業の中でも、特に食品スーパー及び総合スーパーにおいて労働災害が多発しています。貴団体の業種では、現在、新型コロナウイルス感染防止に総力を挙げて取り組まれていることと存じますが、お客様の安全・安心と同時に、転倒災害の防止など従業員が安心して安全に働き続けられる環境を作ることが、事業を継続する上での重要な経営課題であると考えられ、女性や高齢者が益々活躍できる社会の実現のためにも大変重要な課題です。

つきましては、このような現下の状況を御理解頂き、下記事項につきまして、貴団体におけるより一層の積極的な取組が展開されますよう、御協力をお願い申し上げます。

記

- 一 現下の労働災害発生状況とその防止対策の必要性について、会員企業の皆様に広く共有されるように、周知と啓発が行われるようお願いいたします。
- 二 特に多発している転倒による災害、高齢労働者の労働災害の防止対策に重点的に取り組んでいただくようお願いいたします。その際、厚生労働省が作成した転倒対策に関する各種ツールも積極的に活用いただくようお願いいたします。

三 創意工夫による効果的な労働災害防止活動を行っている会員企業の好事例を収集し、その情報共有を図っていただくなど、会員の皆様が効果的な取組を行えるようお願いします。

厚 生 労 働 副 大 臣

Handwritten signature in black ink, reading "山本太郎" (Yamamoto Taro).

令和3年9月29日

社会福祉法人全国社会福祉協議会 会長 殿
公益社団法人全国有料老人ホーム協会 会長 殿
公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 殿
公益社団法人日本認知症グループホーム協会 会長 殿
一般社団法人全国介護付きホーム協会 会長 殿
一般社団法人日本在宅介護協会 会長 殿
一般社団法人高齢者住宅協会 会長 殿
一般社団法人全国介護事業者協議会 会長 殿
公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 殿
全国ホームヘルパー協議会 会長 殿
全国社会福祉法人経営者協議会 会長 殿
公益社団法人日本社会福祉士会 会長 殿
公益社団法人日本介護福祉士会 会長 殿
民間介護事業推進委員会 委員長 殿

社会福祉施設(介護施設)における
労働災害防止に向けたより一層の取組の推進に関する要請書

日頃より、厚生労働行政の推進に格段の御配意を賜り、厚く御礼申し上げます。
社会福祉施設では、労働災害が急激な増加を続けており、令和2年の死傷災害(休業4日以上)は前年比で3割以上増加し、災害発生率も年々大幅に増加するという極めて厳しい状況にあります。

発生している労働災害の内訳を見ると、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」、次いで多いのが「転倒」によるものですが、これらのうち1か月以上の休業となるものが約5割に達するなど、厚生労働省としては労働災害の重点業種と位置づけております。

貴団体の業種では、現在、新型コロナウイルス感染防止のため総力を挙げて取り組まれていることと存じますが、介護施設利用者の安全・安心と同時に、腰痛や転倒の防止など介護従事者が安心して安全に働き続けられる環境を作ることが、事業を継続する上での重要な経営課題であると考えられ、女性や高齢者が益々活躍できる社会の実現のためにも、大変重要な課題です。

つきましては、このような現下の状況を御理解頂き、下記事項につきまして、貴団体におけるより一層の積極的な取組が展開されますよう、御協力をお願い申し上げます。

記

一 現下の労働災害発生状況とその防止対策の必要性について、会員施設の皆

様に広く共有されるように、周知と啓発が行われるようお願いいたします。

二 特に多発している介護作業中の腰痛や転倒による災害、高年齢労働者の労働災害の防止対策に重点的に取り組んでいただくようお願いいたします。その際、厚生労働省が作成した腰痛予防対策や転倒対策に関する各種ツールも積極的に活用いただくようお願いいたします。

三 創意工夫による効果的な労働災害防止活動を行っている会員施設の好事例を収集し、その情報共有を図っていただくなど、会員の皆様が効果的な取組を行えるようお願いいたします。

厚 生 労 働 副 大 臣



報道関係者 各位

令和3年10月1日

【照会先】

労働基準局 安全衛生部 安全課

課長 安達 栄

主任中央産業安全専門官 八木 健一

課長補佐 中村 宇一（内線 5481）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)3225

10月10日は「転倒予防の日」、職場での転倒予防に取り組みましょう！

～転倒による労働災害が多発しています～

10月10日は日本転倒予防学会が制定する「転倒予防の日」です。

このたび、厚生労働省と消費者庁は、日本転倒予防学会と協力して、「転倒予防の日」を契機に、国民に対する転倒予防の呼びかけを行うこととしました。

職場での転倒災害は、令和2年で30,929件（休業4日以上）と労働災害で最も多く、近年増加傾向にあります。今年も前年同期比で約2割増（令和3年9月速報値）と大きく増加しています。転倒災害は、その約6割が休業1か月以上と重症化するものも多く、特に50代以上の女性で多く発生しています。

転倒予防は、女性や高齢者が益々活躍できる社会の実現のためにも、大変重要な課題です。

事業者の皆さまにおかれては、「転倒予防の日」を契機に、下記の広報資料を参照の上、事業場での転倒予防の取組を実施していただくようお願いいたします。

なお、厚生労働省では、下記参考のとおり、労働災害が特に増加傾向にある小売業（食品スーパー及び総合スーパー）及び介護施設の業界団体に対し、転倒予防の取組を含め労働災害防止の取組の実施を要請しています。

■ 厚生労働省の広報資料

資料1 転倒災害発生状況

資料2 リーフレット「事業主の皆様へ 安全・安心な職場づくりに取り組みましょう」

資料3 厚生労働省・日本安全靴工業会・日本プロテクティブスニーカー協会作成リーフレット「転倒予防のために適切な靴を選びましょう！」

資料4 転倒・腰痛予防体操（YouTubeにリンクしています。）

<https://www.youtube.com/watch?v=9jCi6oXS8IY&feature=youtu.be>

資料5 小売業向け資料

・小売業の労働災害発生状況

・厚生労働省・日本転倒予防学会作成リーフレット（注意喚起用ミニポスター）「店頭での転倒に要注意」

- ・リーフレット「小売業事業主の皆さまへ 安全・安心な施設づくりに取り組みましょう」

資料6 介護施設向け資料

- ・社会福祉施設の労働災害発生状況
- ・厚生労働省・日本転倒予防学会作成リーフレット（注意喚起用ミニポスター）「介護中の転倒に要注意」
- ・リーフレット 「介護事業主の皆さまへ 転倒・腰痛のない施設をつくりましょう」
- ・リーフレット「職場における腰痛予防対策指針」を参考に介護職員の腰痛 対策に取り組みましょう（介護報酬でも、介護職員の負担軽減の観点から「職場における腰痛予防対策指針」が参考と位置付けられました！）
- ・リーフレット「保健衛生業向け腰痛予防動画サイトへようこそ」

■ 消費者庁の広報資料

資料7 消費者庁チラシ「毎日が#転倒予防の日～できることから転倒予防の取り組みを行いましょ～」（令和3年10月6日掲載予定）

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_055/

資料8 消費者庁注意喚起「10月10日は「転倒予防の日」、高齢者の転倒事故に注意しましょう！～転倒事故の約半数は住み慣れた自宅で発生しています～」（令和2年10月8日）

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_040/assets/consumer_safety_cms204_201008_01.pdf

資料9 政府広報「たった一度の転倒で寝たきりになることも。転倒事故の起こりやすい箇所は？」（令和3年6月21日）

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202106/2.html>

■ 参考

令和3年9月29日報道発表「三原副大臣から労働災害が増加傾向にある小売業、社会福祉施設、陸上貨物運送事業の業界団体への協力要請を行いました」

転倒災害発生状況

転倒災害の推移

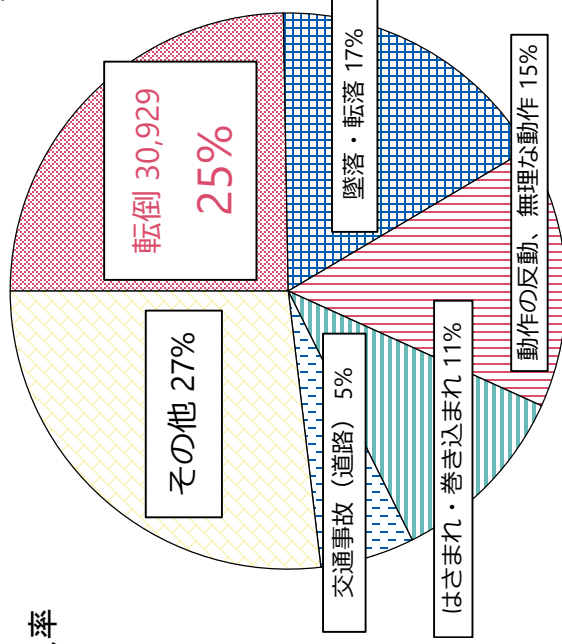
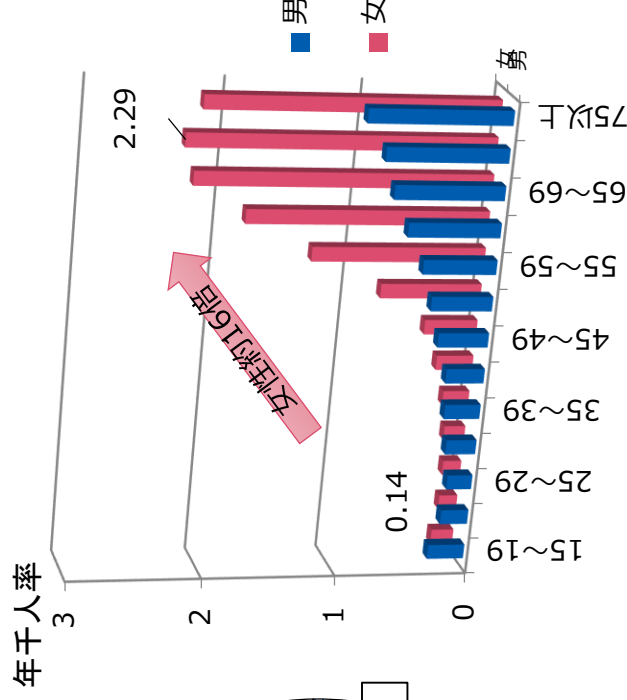
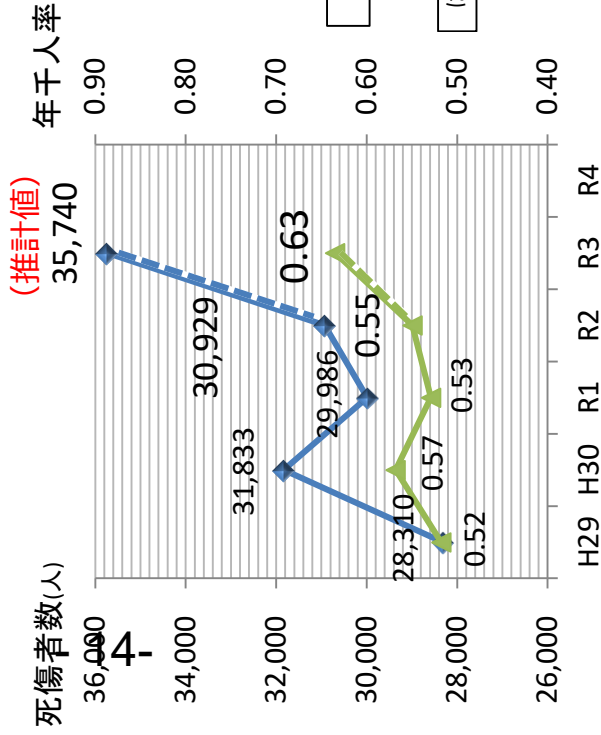
- 令和2年の死傷者数は、平成29年比で**9.3%増**
- 令和2年の千人率(労働者数に対する発生率)は、平成29年比で**8.7%増**

労働災害の発生原因 (令和2年)

- 労働災害で「**転倒**」が最も多く**約25%** (うち骨折などにより約6割が休業1ヶ月以上)

年齢階層別労働災害発生率 (令和2年)

- **高齢になるほど増加傾向となり、高齢の女性の労働災害発生率は特に高い**



※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く

※令和3年の数字は推計値 (令和3年確定値 (推計))

= 令和3年9月速報値×令和2年確定値/令和2年9月速報値)

※令和3年の千人率の母数の労働者数は令和2年の労働力調査を使用

データ出所：労働者死傷病報告 (令和2年)
：労働力調査 (基本集計・年次・令和2年)